

政策:5.労働者の職業能力の開発及び向上を図るとともに、その能力を十分に発揮できるような環境整備をすることにかかるコストの状況

(所管:厚生労働省、一般会計、組織:厚生労働本省、担当部局:職業安定局、職業能力開発局)
(労働保険特別会計雇用勘定)

1. 政策にかかるコスト 120,762 百万円

(単位:百万円)

区 分	人件費	賞与引当金繰入額	退職給付引当金繰入額	補助金等	委託費等	独立行政法人運営費 交付金	庁費等	その他の経費
I 人にかかるコスト	945	49	244	-	-	-	-	-
II ①物にかかるコスト	-	-	-	-	-	-	-	-
②庁舎等(減価償却費)	-	-	-	-	-	-	-	-
III 事業コスト	(-)	(-)	(-)	20,944	44,255	50,935	3,118	36
(1)多様な職業能力開発の機会を確保すること	(-)	(-)	(-)	19,611	32,604	50,080	126	15
(2)働く者の職業生涯を通じた持続的な職業キャリア形成への支援をすること	(-)	(-)	(-)	1,333	7,921	854	2,982	1
(3)「現場力」の強化と技能の継承・振興を推進すること	(-)	(-)	(-)	-	3,728	-	8	19
コスト計(I+II+III)	945	49	244	20,944	44,255	50,935	3,118	36

(単位:百万円)

区 分	減価償却費	(参考) 決算額
I 人にかかるコスト	-	-
II ①物にかかるコスト	79	-
②庁舎等(減価償却費)	154	-
III 事業コスト	-	116,328
(1)多様な職業能力開発の機会を確保すること	-	102,452
(2)働く者の職業生涯を通じた持続的な職業キャリア形成への支援をすること	-	10,119
(3)「現場力」の強化と技能の継承・振興を推進すること	-	3,756
コスト計(I+II+III)	233	-

(参考) 自己収入 - 百万円

2. 政策にかかるストック情報(主な資産等)

(単位:百万円)

区 分		ストック内訳							備 考
		土地	立木竹	建物	工作物	物品	無形固定資産	出資金	
物にかかるコスト	70	-	-	-	-	68	2	-	
庁舎等	3,059	2,433	2	527	95	-	-	-	
(1)多様な職業能力開発の機会を確保すること	378,468	-	-	-	-	-	-	378,468	
合 計	381,597	2,433	2	527	95	68	2	378,468	

※「物にかかるコスト」及び「庁舎等」の区分に当てはめられてる「物品」・「無形固定資産」、「土地」・「立木竹」及び「建物」・「工作物」は、特定の政策に結びつけることが困難なため、定員数により、当該政策に配分を行っている。

3. 参考情報

(1)当該政策に関連するコストの状況

①当該政策に配分された官房経費等の額 (単位:百万円)

I 人にかかるコスト	1,001
II 物にかかるコスト(庁舎等を含む。)	153
III その他事業コスト	6,987
合 計	8,143

②当該政策に配分された当年度の公債にかかる利払費 (単位:百万円)

利払費	1,820
-----	-------

・省庁別財務書類の公債関連情報として記載されている利払費が、一般会計における政策ごとの「政策にかかるコスト」と「当該政策に配分された官房経費等」を合算したコストを基準として当該政策に配分された場合の額である。

(2)政策の概要

多様な職業能力開発の機会の確保、働く者の職業生涯を通じた持続的な職業キャリア形成への支援、「現場力」の強化と技能の承継・振興の推進。

(3)共通経費配分の方法

「人にかかるコスト」、「物にかかるコスト」及び「庁舎等」については、定員数による配分を行っている。また、本省に一括して計上されている一部の人件費については、定員数により地方局・外局へ配分を行っている。

(4)その他

なし。